



2018年

HALトレーニング開始

～体幹機能の向上で自立を促進～

HAL®腰タイプ自立支援用は、足腰の弱った方などの体幹・下肢機能の向上を促進する装着型ロボットです。装着して体幹動作や立ち座り動作を繰り返すことによって身体そのものの機能回復を促すので、HAL®を外した状態での自立度を高めることができます。

対象者条件

■ 禁忌対象者条件

- ・ 身体サイズが合わない方
- ・ 著しい関節障害(変形、炎症、脱臼など)を有する方
- ・ 心臓ペースメーカーなどの能動型埋め込み医療機器をご利用の方
- ・ 動作の手順や注意点などの簡単な説明を理解できない方
- ・ センサーベルト、電極が装着できない方

■ 注意を要する方

- ・ 骨粗鬆症の方
- ・ 失神やめまいの恐れのある方
- ・ ベルトによる固定部締め付けに問題のある方
- ・ コントロール不良な高血圧の方
- ・ 股関節に人工骨頭が置換されている方
- ・ 脊柱に疾患のある方
- ・ 変形性膝関節症の方



HALトレーニング

■ トレーニングは、1人あたり1日1回(約20分)

■ トレーニングプログラム

・ 坐位でのトレーニング

- ① 骨盤の前後傾の繰り返し
- ② 体幹・股関節屈曲による前屈
- ③ 端坐位からの立ち座り

・ 立位でのトレーニング

- ④ 手すりを持つてのスクワット(両膝関節屈曲45°)

HALトレーニング(腰タイプ)とは・・・

坐位・立位・歩行で構成されたエクササイズ

期待される効果・・・

歩行速度・距離の改善、バランス能力の向上

期待されるねらい・・・

転倒リスクの軽減、介護者の介護量の軽減

※お気軽にお問い合わせください。

問合せ先

029-838-1919



医療法人社団みなみつくば会
介護老人保健施設 プレミエール元気館
HALトレ係